



木刈中タイムズ

No. 5

心身ともにたくましく 自ら学び 共に生きる生徒
—笑顔・感動、はつらつ木刈—

考え・行動すること

印西市立木刈中学校長 泉水 真由美

3学年とも旅行的行事（1年生：上野恩賜公園への校外学習、2年生：山梨県での自然教室、3年生：京都・奈良での修学旅行）が終わりました。学校を離れ、いつもとは違う場所で活動をする中で、楽しい思い出とともに、学んだことも多かったと思います。ぜひ、学校生活に校外で学んだことを生かしてほしいと思います。とはいうものの、どのように学校生活に生かしたらよいのでしょうか？はじめに考えるのは、何を学んだかということです。「自分の役割を果たす大切さ」「予定を見て行動すること」「自分の役割以外のことを知っておくこと」「周りとの協力すること」「整理整頓の大切さ」「物の管理」「自分を支えてくれている人への感謝の気持ち」など、様々あると思います。そして、自分が学んだことを学校生活の中で生かそうと思ったら、どの場面なら生かせるかを考え、実行してください。一人ひとりが、旅行的行事で学んだことを発揮することで、学級での活動が活発になったり、友達との繋がりが強まったりします。「楽しい思い出を作った」で終わらずに、自らのさるなる成長に繋げてください。

また、様々な経験をする中で、自己を見つめ、自分自身を知ることも大切なことです。人には得意なこと、不得意なことがあります。得意なことは意欲的に頑張れるのですが、苦手意識をもったことに対しては、取り組もうとする気持ちが持てない傾向にあります。しかし、いつまでも回避してばかりはいられません。自分はこれが不得意だと認識し、少しでも不得意な事柄を解消できるように努力することが大切です。完全に不得意を解消できなくても、努力した過程で得たものは、皆さんの力となっています。何にせよ、考えているだけで動かないと先には進みません。「〇〇したら△△ができるようになるのではないか」「□□ができるようになるために◎◎しよう」と考えたら、ぜひ活動に移してください。うまくいかないことがあっても、活動したことは決して無駄にはなりません。時には、はじめはうまくいなくても、その活動を続けることで、将来に向けての道が拓けることもあります。自己理解を図り、「考え・行動する」姿勢を持ち続けてください。



【いじめ相談】

塚本健司（教頭）・榎澤崇宏（教頭）・菊池秀憲（生徒指導主事）・本田悠・安西太一・蝦原拓弥
杉森弘美（養護教諭）・荒牧夏実（養護教諭）

【セクハラ相談】

塚本健司（教頭）・榎澤崇宏（教頭）・小埜沢さやか・岡本里美・賀集瑞帆
杉森弘美（養護教諭）・荒牧夏実（養護教諭）

6月の行事

○2年生自然教室校外学習

6月21日(日)・22日(月)で、山梨県鳴沢・西湖・河口湖方面での自然教室を実施しました。

自然教室のスローガン「百花繚乱～264の個性開花宣言～」

自然教室出発時は雨が降り、その後の行程が心配されましたが、活動場所に着く頃には、天候は回復し、好天のもと予定していた活動をすべて実施することができました。自然教室のスローガン達成を目指し、一人ひとりがよく活動し、それぞれの花を素敵に咲かせました。学校に戻っての活動にも期待が持てます。



○進路説明会



6月18日(木)に保護者を対象とした進路説明会を実施しました。進路選択や入試制度等についての説明を行いました。進路選択は、将来の希望や自己理解が大切になります。その上で、適性や情報収集等を行い決定していきます。進路先に関して調べたり、説明会に参加したり等、各自で動かなければいけないことも多々あります。学校でも助言や指導を行います。ご家族でもよく話しをしていただき、最後は生徒本人が決定していけるようにしたいものです。

○3年生保育実習

今年は、木刈保育園と木刈幼稚園の2つの園で、保育実習を行わせていただいています。(7月の上旬に保育実習を実施する学級もあります。)家庭科の保育領域において、実際に園児達とふれあいながら、その成長段階を知り、一緒に活動するときにはどうしたらよいのか考え実行



する場として、実施しているものです。園児は活発な子、おとなしい子、積極的な子、ちょっと人見知りな子などさまざまですが、一緒に活動する中で打ち解け、なついてくれると生徒の表情も和らぎ、常に微笑みが見られました。そして、学校の戻るときには、離れがたい気持ちになっている生徒が多かったようです。よい経験をさせてもらっています。



○3年租税教室

6月25日(木)に、外部から講師を招聘して3年生を対象に租税教室を実施しました。一斉に学習を行うために、1クラスは対面で、他クラスはオンライン授業を受けました。

税はどのようなことに使われているのか、具体的に知ることができました。また、国が必要とする税を集めるとき、所得の違いによってどのように集めたらよいのかを一人ひとり考える場面もありました。このような活動を通して、税について少し身近に感じながら理解を深めました。

受賞の記録

○女子ソフトテニス部

第3ブロック大会

個人戦 9位 1ペア

○サッカー部

印旛郡市スプリングカップ 3位

優秀選手賞 1名

第3ブロック大会 優勝

優秀選手賞 3名



○陸上競技部

千葉県中学校通信大会

共通男子走幅跳 4位

共通男子110mH 7位

3年女子100m 4位

共通女子800m 1位

共通女子走高跳 2位

共通女子走幅跳 3位・4位・6位

共通女子四種競技 5位



○ちばジュニア強化指定選手証

硬式テニス 2名